

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年6月7日(2018.6.7)

【公表番号】特表2017-510227(P2017-510227A)

【公表日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-014

【出願番号】特願2017-501474(P2017-501474)

【国際特許分類】

H 04 J 14/02 (2006.01)

H 04 B 10/61 (2013.01)

【F I】

H 04 J 14/02 198

H 04 B 10/61

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年4月23日(2018.4.23)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0044

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0044】

各所望のパワーレベル Sd_i を示すパワーレベルデータは、以下のベクトルにより与えられてもよい。

【数7】

$$\underline{Sd} = \begin{bmatrix} Sd_1 \\ \vdots \\ Sd_N \end{bmatrix}$$

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0054

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0054】

スペクトルスロットについて、それぞれの所望のパワーレベルを示す提供されたパワーレベルデータ Sd を用いることにより、制御ユニット CTRU は、以下のように、減衰値 S_{eq} を導出することができる。

【数11】

$$\underline{S_{eq}} = \begin{bmatrix} Seq_1 \\ \vdots \\ Seq_N \end{bmatrix}$$

これは、以下による。

【数12】

$$\underline{S_{eq}} = \underline{Sd} ./ \underline{S_m}$$

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0064

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0064】

次にステップにおいて、新しいパワーレベル P_B は、以下のように設定される。

【数15】

$$\underline{P_B} = \begin{bmatrix} PB_1 \\ \vdots \\ PB_M \end{bmatrix}$$

ここで、ベクトル P_B は、ベクトル P_A の線形結合ではないように、1つまたは複数のパワーレベル $P_{B,i}$ が変えられる。